

きずなの郷

第71号
2023 春

発行 社会福祉法人 厚生協会

令和5年5月15日

令和5年度を迎えるにあたって

社会福祉法人厚生協会 理事長 田中 雅之

理事長就任から早3年を迎えようとしています。

コロナ、コロナで常務理事を中心とした対応には、頭の下がる思いでいっぱいです。何よりご不便をおかけしましたご利用者の皆様には何とお詫びしてよいか言葉がありません。

このコロナも、5月からは5類に移行されます。マスクも自己責任の下、外出時には不要になるようです。また療養期間も7日が5日に短縮され、確実に感染の縮小が感じられてきています。

厚生協会全施設もこれからの行事について、出来ないのではなく、安全対策を行って実施するには何が必要かを前向きに検討していきます。まずお花見です。満開の桜の花を直に見てもらい、肌で感じてもらいたいと思います。

3月24日の理事会、臨時評議員会で令和5年度の予算を承認いただきました。

様々な物価高騰と電力・燃料等々の値上がりによる大幅な支出増で非常に厳しい予算の提案になりました。現状の支援費、介護保険報酬では、経営が出来なくなる心配があります。国、道、町村は前向きにこの対策を考えていただきたい。この事は厚生協会だけの問題ではなく全国の同業施設を経営している同業の問題だと実感しております。

話は変わりますが、私のこれまでの人生を振り返った時、人に恵まれてきたとの思いが強くあります。

まず、私の人生に一番の影響を与えたのは両親です。私の師ともいえるき厚生協会創設者の父に

大変厳しく育てられました。当時は反発もしましたが、今となっては感謝の念しかありません。母は常に優しく温かく、今もあの優しさは忘れることができません。

次に、Fさんです。道庁職員時代には、法人設立などでご指導いただきました。その後、法人の理事長をされながら道内施設協議会の会長も務められていましたが、委員会に欠員が出た時に私に声をかけていただきました。私が北海道セルプ協会の会長になるきっかけを作って頂いた方もあります。

また、全国セルプ協会で知り合ったSさんも私にとって大切な人です。ご自身が障害者でありながらたぐいられないバイタリティーで障害者の授産活動に取り組み、その慧眼と実績には尊敬するばかりです。今でも折に触

れご指導を仰いでおりますが、今回Sさんの法人の理事をお引き受けしました。理事会ではSさんの障害者福祉にかける暖かくも厳しい話を聞き、父の事を思い出しておりました。今後も良い物は厚生協会に持ち帰り、違うと思うことは共に議論しながら良い方向へ進んでいきたいと考えています。

まだまだ私の人生に大きな影響を与えてくださった方が大勢いらっしゃいます。新年度を迎え、私のような者が50年近く福祉の分野に携ってこられたのも、多くの人に支えられながら人と人の関係や絆を大切にしてきたからこそ、との思いを新たにいたしました。

厚生協会は、これからもご利用者様、そして町民の皆様のお側でその役割をしっかりと果たしてまいります。

今後も皆様のご支援とご協力を切にお願い申し上げます。

法人本部及び各施設・事業所の事業計画（概要）

■法人本部

社会福祉制度改革に対応しながら、社会福祉の主たる担い手として、公正かつ透明性の高い経営を目指し、事業経営の安定的な推進、経営基盤を強化していく必要がある。そのために実効性のある組織体制を構築し事業の推進、健全な財務規律を確立する。

新型コロナウイルス対策については、withコロナ（新型コロナウイルスとの併存）に向けた政策の中、重症化リスクのある高齢者等の支援を行う上では、引き続き、感染状況を的確に把握し、法人一丸となって感染予防対策に努める。

利用者の権利擁護、虐待防止については、状況の把握や情報の共有を図り、各事業所が風通しの職場環境となるよう取り組みを図る。また、苦情対応、法人全体のリスク管理に係る事項については施設長会議を通じて取り組んでいく。

サービスの担い手である人材の確保については、外国人材の定着に向けた支援及び資格取得に向けた課題の整理を図る。

国際的な取組である「SDGs（持続可能な開発目標）」については、中長期計画に盛り込まれた内容を基に法人全体で積極的に取り組み、対外的な法人のイメージ向上を図る。

令和5年度は法人設立70周年を迎える節目の年度であり、昨年度から準備を行っていた記念事業を実施する。

■わかふじ寮・第2わかふじ寮・わかふじワークセンター

利用状況については、高齢化による退所者の増加で定員を満たしていない状況が続いていることから、新規利用者の獲得に向けて、道内の相談支援事業所などへのPR活動を継続しながら定員の充足を図る。

利用者の権利擁護、虐待防止への対応については「不適切な支援は虐待にあたる」という観点を持ち、職員自ら、自己評価を行い、率直に話し合える職場環境づくりに取り組んでいく。

新型コロナウイルス感染対策については、withコロナ（新型コロナウイルスとの併存）に向けた政策の中、重症化リスクのある利用者の支援を行う上では、ワクチン接種などを含め、継続して感染予防対策を徹底し、感染予防が出来る様に努める。

電気代等の高騰に伴う、コスト対策として経費節減に向けた取り組みを実施し、又施設内照明のLED化を行う。

①障害による身体機能の低下や加齢に伴う身体的変化に留意し経過観察していく。また転倒・骨折事故に繋がる危険の認識、防止策の徹底に努める。高齢の利用者については、認知機能の低下を認めるケースも増えているため、治療と並行して必要な支援の検討を進めていく。

②虐待防止に向けた対策の検討や身体拘束などの適正化に向けた取り組みを行う。又職員への意識啓発に向けた取り組みや職員の虐待に関する研修する機会を設け、虐待に対する理解及び意識付けができる様にする。

③新規利用者の確保に向けて、道内の相談支援事業などに対しPR活動を行い、定員の充足を図る。

■共同生活援助事業所 さくらⅠ・Ⅱ・Ⅲ（グループホーム）

利用者のニーズを反映した季節感のある献立作り、家庭的な環境作りを行い豊かで楽しい生活を送ることを目指していく。新型コロナウイルス感染対策については、継続して感染予防対策を徹底し、感染を予防出来る様に努める。

①事業所内における新型コロナウイルス、ノロウイルス、インフルエンザ等感染症予防対策の徹底を図る。

②虐待防止に向けた対策の検討や身体拘束などの適正化に向けた取り組みを行う。又職員への意識啓発に向けた取り組みや職員の虐待に関する研修する機会を設け、虐待に対する理解及び意識付けができる様にする。

③防災・防犯、感染症対策に対する備えや対応について検討及び研修する機会を設ける。

■わかふじ寮相談支援事業所

利用者、家族などからの相談に応じて、障害のある方が、住み慣れた地域において自立した日常生活並びに社会生活を送ることができるよう、相談支援を行っていく。

①利用者の生活状況を確認し、本人の状況や意向に沿ったサービス等の利用計画案を作成していく。

②サービスの実施状況を把握し、本人の意向に沿った利用計画となるよう適宜見直し等を行う。

■授産事業

今年度はコロナウイルス感染状況が拡大前に戻りつつあるため、売上を意識し利用者、職員の作業体系や実情に合わせた営業展開を進めていく。

また利用者並びに技術職員の高齢化で、年々生産性の向上が見込めない深刻な状況にはあるが、現職員体制の中で連携を図り売上維持に努める。

利用者工賃を維持させていくためには、安定した生産に繋がる仕組みや作業工程等の見直しと事業全体の連携に努めると共に、状況に合わせた各事業における職員・利用者の配置見直しを迅速に行ない生産性の安定化を図る検討も行なっていく。

①材料仕入れ等の見直しによる支出経費の削減

②各部門での作業内容の再確認及び人員配置の検討

③中期・長期計画に沿った今後の事業見直しと展開

■新得白生倉

利用者の意思を重んじ、人権・権利を尊重するとともに、個々の能力を伸ばし、自立を目標とした体制づくりを行う。また、授産作業の生産性・品質等をより向上させ、顧客のニーズに合わせた営業展開を積極的に進める。今年度から法人が目標とするSDGsへの取り組みを事業所内で検証し、努力目標として設定した内容が達成されるよう努めて行く。就労状況を観察し生活状況も含めた聞き取り等を行い、安定した就労の定着を目指す。

①虐待を未然に防止するため日常的に観察し、風通しの良い職場づくりに努める。

②一人ひとりの作業内容を評価した工賃を支給し、意欲と技術性の向上を図る。

③加齢に伴う体調の変化に留意し、体力低下の予防に努め事故の危険性を排除していく。

④支援学校や養護学校からの施設見学や校外学習等の受入れを積極的に行う。

■屈足わかふじ園

今年度は開所23年が経過する年であり、職員には改めて法人と施設の沿革を周知し、法人の基本理念及び職員倫理綱領・行動規範を遵守して利用者主体の支援を行う。

又、職員の職場定着と働きやすい職場環境づくりとの取り組みとして、精神面からくる心のケアの改善と、腰痛など身体面からくる不調の改善方法に対する検討と確認を行い、業務負担を軽減できることを実践し、可能な限り多くの職員が長く勤務できるように改善していく。

①個別支援計画を活用しサービスの向上に努める。

②利用者の個別ニーズを各部署と連携を図りながら情報を共有し、サービスの提供を行っていく上で、介護ソフトの導入を検討し、介護現場の情報ICT化を図っていく。

③新型コロナウイルスの流行により、利用者と家族の面会を制限している状況の中でも、双方がコミュニケーションを図れるよう、電話連絡やガラス越し面会、オンライン面会の機会を充実させていく。

④利用者の健康管理に努め、バイタルリンクなどを用いて嘱託医と連携を図り、急変時には適切な対応ができるようにする。

⑤万が一自然災害が発生した場合に、利用者の生活を継続出来るよう、自然災害発生時の業務継続計画に基づき、職員への研修、訓練や必要物品の確保などを行っていく。

■屈足わかふじ園相談支援事業所

障害のある方が、住み慣れた地域において自立した日常生活又は社会生活を送ることができるよう、利用者、家族などからの相談に応じ、障害の有無に関わらず安心して暮らすことができることを目指す。

①利用者が地域において自立した生活が送れるように専門的な相談や助言等を行う。

②利用者の生活状況を確認し、本人の状況や意向に沿ったサービス等利用計画案の作成ができるように努める。

■聴覚障害者養護老人ホーム やすらぎ荘

個別型として、利用者一人ひとりの日常生活動作や心理状態等考慮し、ニーズに応じた介護保険サービスを提供していく。

①新得町の手話条例施行に伴い、手話の普及と共に聴覚障害者養護老人ホームとしてその役割を強化していくためにも、全職種の手話技術向上に取り組んでいく。

②当施設が地域の社会資源の一つとして、どのような「地域における公益的な取組」を実践できるか、新型コロナウイルスの類型変更に伴う感染対応の動向を踏まえ検討を進めていく。

③運転業務前にアルコール検査を実施し、飲酒・酒気帯運転の防止を徹底していく。

■特別養護老人ホーム 新得やすらぎ荘

今年度は新たに国の示す新型コロナウイルスを含む感染症対策に沿って対応していく。また、引き続き業務継続計画（BCP）を見直し感染症・災害に係る平常時、緊急時の対応について訓練と確認を行っていく。

今後も利用者にとってより良い介護サービスが提供できるように職員の育成と資質向上を図ると共に働きやすい環境整備と業務改善を進めていく。

新たな介護人材確保として外国人材の採用も視野に検討していく。

- ①利用者の要介護状態の軽減又は進行防止に資するよう、心身の状況等にに応じた、適切なサービスを提供していく。
- ②他職種と連携を図り、利用者の状態と嗜好に合わせた食形態と食事内容を検討いく。
- ③利用者やその家族のニーズに応じる為、ターミナルケアの知識を深め、対応への取組みを検討し、実施していく。また各種学習会や研修会への参加を図り、施設医療の向上に努めていく。
- ④短期入所では、介護者の疾病や入院等の理由により、緊急利用が必要な場合は併設している特別養護老人ホームの空きベッド等を使用し、迅速に行っていく。

■地域密着型特別養護老人ホーム 新得やすらぎ荘

今年度は新たに国の示す新型コロナウイルスを含む感染症対策に沿って対応していく。また、併設の特養と連動した業務継続計画（BCP）を引き続き見直ししていく。

ユニット型特養の利点を生かしサービス面の充実に取り組み、また、外国人介護人材の職員採用初年度となり育成に努め、働きやすい環境整備と業務改善を進めていく。

- 利用待機者の確保に向け在宅関係の事業所と情報を共有し、安定経営を図っていく。
- ①ユニットケアの良さを生かし、少人数でのケアを行い利用者の要介護状態に応じた、適切なサービスを提供していく。
 - ②利用者の身体等の状況を適宜観察、記録し、状況変化の把握とバイタルリンクを活用し、医師と連携しながら適切な対応を行っていく。
 - ③町民の皆様へ施設を利用していたため、高齢者サロン等へ宣伝活動をしていく。

■日帰りサービスセンターやすらぎ荘

新型コロナウイルスにより利用者数が減少し稼働率が低迷しているが、機械を使用した機能訓練の再開と余暇活動等サービス内容を見直しと共に、個々のニーズに合わせたサービス提供を行い既存利用者及び体験・新規利用者の定着と確保につなげる。また、稼働状況に応じ地域密着型通所介護事業への移行を視野に入れながら事業運営を見直ししていく。

■日帰りサービスセンターやすらぎ荘たんぼぼ

自立支援に向けた取り組みとして、レクリエーションを活用した生活訓練を実施し、重度化の予防をしていく。また生活リハビリとしては利用者の希望を積極的に取り入れ、柔軟にサービスを提供していく。

■清水デイサービスセンターやすらぎ荘

新型コロナウイルス対策については国の政策動向等を踏まえ、必要な対応を行っていく。外出機会の制限等での活動量低下による身体機能低下を防ぐ運動や気分転換のためのレクリエーション活動や季節の行事など、利用者にとってデイサービス利用が生活の楽しみとなるようなサービス内容を検討し提供していく。

■訪問介護事業所 新得やすらぎ荘

利用者の多様なニーズに合わせたサービス提供を行い、住み慣れた地域で安心して在宅生活が継続できるように支援する。また、多様な事業展開により、地域の福祉サービスの充実に寄与できるよう努力する。

- ①利用者の日常生活全般の状況及び希望を踏まえた訪問介護計画の作成を行い、関係者と協力しながら利用者の在宅生活継続の維持に努める。
- ②個別の研修計画を作成し、適切な受講により介護の質を向上するよう努める。
- ③在宅応援サービスをより利用しやすく工夫し、利用拡大を図る。
- ④介護職員実務者研修を開催する。

■居宅介護支援事業所 新得やすらぎ荘

可能な限り住み慣れた在宅での生活を継続できるよう利用者の自立支援、状態の悪化の防止を促進する為に計画的、総合的な支援を継続していく。

- ①利用者自らの選択に基づき、適切な介護サービス（保健医療サービス・福祉サービス）が、多様な事業者から総合的かつ効率的に提供されるよう調整する。
- ②業務継続計画（BCP）の作成を行うにあたっては、地域包括支援センター及び、他の居宅介護支援事業所等との連動性を高めることで、地域単位での居宅介護支援の継続性を図る。

■養護老人ホーム ひまわり荘

利用者の状態に合わせた適切なサービス提供に努めるため、個別支援計画書の作成とモニタリングを定期的実施する。さらに利用者のサービスの質向上のため、職員の育成に取り組む。

利用者の意向に沿った社会参加や地域交流等、充実した余暇活動を送ることができるよう相談や援助等を支援する。定員の充足については、利用者待機者への定期的な意向確認や待機状況等の情報提供を行うことで、不安や戸惑いなく円滑に短期間で施設利用の開始ができるように努める。

- さらに、感染症対策として日常の健康管理、施設内の消毒、手指衛生等を徹底して行うと共に必要な各種ワクチン接種を実施していく。
- 施設設備については、屋上防水や外壁の一部を部分的に修繕していく。
- ①虐待及び抑制防止委員会で苦情、相談の記録を定期的に確認し、身体拘束や虐待の可能性、不適切な対応があった場合は改善策を講じて、全職員に周知する。
 - ②高齢者の食事摂取基準に沿った献立を作成し、嗜好に配慮する共に健康状態に合わせた食事提供に努める。
 - ③次代の役職候補の担い手を育成するため、OJTやコーチングを活用し、職員の人材育成に努める。
 - ④車両担当者を配置し、車両管理の徹底、効率的運用とメンテナンスの重視を図る。

■訪問介護事業所 ひまわり荘

介護保険法令を遵守し、利用者が居宅において自立した生活が送れるようサービスを提供する。利用者の生活環境、能力に応じ、特定施設サービス計画書を基に訪問介護計画書を作成し、利用者が有する能力に応じた日常生活を営むことができるようサービス提供を行う。また特定施設との連絡を密にし、利用者の生活能力の維持・向上につながるサービス提供に努めるとともに、サービス提供中の事故防止に努める。

- ①訪問介護計画書に沿って、利用者の生活能力の維持・向上及び自立支援につながるサービスの提供を行う。また月1回モニタリングを実施し、訪問介護計画書の見直し・更新を行う。

■収入の部

(単位：千円)

事業活動による収入	
介護保険事業収入	551,630
老人福祉事業収入	295,210
就労支援事業収入	224,400
障害福祉サービス等事業収入	741,290
生活保護事業収入	22,400
その他の事業収入	12,020
経常経費寄付金収入	6,200
受取利息配当金収入	631
その他の収入	11,580
小計	1,865,361
その他の活動による収入	
積立資産取崩収入	53,000
拠点区分間繰入金収入	81,060
小計	134,060
前期繰入金収入	13,059
合計	2,012,480

■支出の部

(単位：千円)

事業活動による支出	
人件費支出	1,080,570
事業費支出	317,960
事務費支出	243,038
利用者負担軽減額	2,070
就労支援事業支出	228,310
支払利息支出	630
小計	1,872,578
施設整備等による支出	
設備資金借入金元金償還支出	9,950
固定資産取得支出	16,760
ファイナンスリース債務の返済支出	1,890
小計	28,600
その他の活動による支出	
拠点区分間繰入金支出	81,060
小計	81,060
予備費	30,242
合計	2,012,480

新職員紹介



狩野 貴弘
第2わかふじ寮
生活支援員
令和4年9月1日採用



番屋 燦
第2わかふじ寮
生活支援員
令和4年11月1日採用



坂口 雄祐
第2わかふじ寮
生活支援員
令和5年4月1日採用



中村 朱美
新得やすらぎ荘
看護職員
令和4年8月1日採用



加藤 香
日帰りサービスセンターやすらぎ荘
看護職員
令和5年2月1日採用



世良 和哉
新得やすらぎ荘
介護職員
令和5年3月1日採用



吉尾 凜子
やすらぎ荘
支援員
令和5年4月1日採用



稲松 みく
やすらぎ荘
支援員
令和5年4月1日採用



酒井 伸一
屈足わかふじ園
介護職員
令和4年7月1日採用



金谷 豪
屈足わかふじ園
介護職員
令和4年9月1日採用



末廣 進
屈足わかふじ園
介護職員
令和4年9月1日採用



高橋 美緒
屈足わかふじ園
介護職員
令和4年12月1日採用

社会福祉法人厚生協会人事

令和5年4月1日付

■異動

※事業所は一部省略しています

氏名	新	旧
田中 透嗣	屈足わかふじ園 施設長(嘱託)	やすらぎ荘施設長 / 日帰りサービスセンターやすらぎ荘管理者 / 日帰りサービスセンターやすらぎ荘たんば総括管理者 / 清水デイサービスセンターやすらぎ荘総括管理者 / 訪問介護事業所新得やすらぎ荘管理者(嘱託)
御幸 直美	新得やすらぎ荘施設長 / 地域密着型特養新得やすらぎ荘施設長 / 居宅介護支援事業所新得やすらぎ荘総括管理者 / 訪問介護事業所新得やすらぎ荘管理者	新得やすらぎ荘施設長 / 地域密着型特養新得やすらぎ荘施設長 / 居宅介護支援事業所新得やすらぎ荘総括管理者
斉藤 久恵	地域密着型特別養護老人ホーム新得やすらぎ荘生活相談員兼介護支援専門員(嘱託)	ひまわり荘特定施設入者生活介護事業所計画作成担当者兼介護職員(嘱託)
佐々木 麻弥	ひまわり荘特定施設入者生活介護事業所計画作成担当者兼主任介護職員兼相談員	ひまわり荘 主任支援員
真嶋 勝之	ひまわり荘 主任支援員	ひまわり荘特定施設入者生活介護事業所 相談員 / 訪問介護事業所ひまわり荘 主任介護員
山内 舞	やすらぎ荘 主任生活相談員	やすらぎ荘 主任支援員兼生活相談員 / 訪問介護事業所新得やすらぎ荘介護職員
有岡 裕二	やすらぎ荘支援員兼生活相談員 / 訪問介護事業所新得やすらぎ荘介護職員	やすらぎ荘支援員
岡崎 民子	新得やすらぎ荘 看護職員兼機能訓練指導員	地域密着型特別養護老人ホーム新得やすらぎ荘看護職員兼機能訓練指導員
中村 朱美	地域密着型特別養護老人ホーム新得やすらぎ荘 看護職員兼機能訓練指導員	新得やすらぎ荘 看護職員兼機能訓練指導員
斉藤 知世	やすらぎ荘 支援員(パート)	新得やすらぎ荘 介護職員(パート)

■昇進

早坂 精一	やすらぎ荘施設長 / 日帰りサービスセンターやすらぎ荘管理者 / 日帰りサービスセンターやすらぎ荘たんば総括管理者 / 清水デイサービスセンターやすらぎ荘総括管理者	やすらぎ荘 生活課長 兼 主任生活相談員
佐藤 祐加	屈足わかふじ園 主任事務員兼介護職員	屈足わかふじ園 副主任事務員 兼 介護職員
真嶋 なおみ	屈足わかふじ園 副主任介護職員	屈足わかふじ園 介護職員

■役職解除

香川久美子	屈足わかふじ園 管理栄養士	屈足わかふじ園 給食係長
-------	---------------	--------------

60歳到達時の本人の希望による。

■身分変更

菅 ゆかり	ひまわり荘 支援員 / ひまわり荘特定施設入者生活介護事業所 介護職員 / 訪問事業所ひまわり荘 介護職員(フルパート)	ひまわり荘 支援員 / ひまわり荘特定施設入者生活介護事業所 介護職員 / 訪問事業所ひまわり荘 介護職員(準職員)
-------	--	--

■採用

坂口 雄祐	第2わかふじ寮 生活支援員	2023.4.1付
稲松 みく	やすらぎ荘 支援員	2023.4.1付
吉尾 凜子	やすらぎ荘 支援員 / 訪問介護事業所新得やすらぎ荘 介護職員	2023.4.1付
北 真由美	日帰りサービスセンターやすらぎ荘介護職員 / 日帰りサービスセンターやすらぎ荘たんば介護職員 / 清水デイサービスセンターやすらぎ荘介護職員(フルパート)	2023.4.1付
岩田 勇次	屈足わかふじ園 管理宿直者(パート)	2023.4.1付
峯田 輝美	屈足わかふじ園 管理宿直者(パート)	2023.4.1付

■退職

高畑 訓子	屈足わかふじ園 施設長	2023.3.31付
山口 明美	地域密着型特別養護老人ホーム新得やすらぎ荘 主任生活相談員兼介護支援専門員兼介護職員	2023.3.31付
鈴木 讓	第2わかふじ寮 聴覚障害者支援員	2023.3.31付
佐藤 次美	屈足わかふじ園 介護職員	2023.3.31付
中谷 実里	屈足わかふじ園 介護職員	2023.3.31付
和賀 英明	屈足わかふじ園 管理宿直者(パート)	2023.3.31付
水口 愛絵	やすらぎ荘 支援員(パート)	2023.3.31付

*事業所が、2か所以上記載されている部分はすべて兼務という意味です。

クリスマス



ひまわり荘



▲音楽クラブによる合唱ジングルベルの披露

わかふじ寮



▲みんなで食べる食事は美味しいね!

屈足わかふじ園



▲サンタさん、プレゼントありがとう!

新得やすらぎ荘



▲メリークリスマス



▲今年はどんなプレゼントがもらえるかな?



▲箱の中身あてクイズ、当たるかな〜?

お正月



やすらぎ荘



▲ソーレ! いくよ〜

屈足わかふじ園



▲正月といえばすごろく。いい目が出るかな〜?

ひまわり荘



▲元旦に新得神社へ初詣に行きました



▲何が出るかな〜?

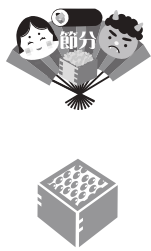


▲おみくじ! その笑顔は大吉かな?



▲正月行事では百人一首、花札を行いました

節分



わかふじ寮



▲今年は私たちが主役! みんなの無病息災を願います!

やすらぎ荘



▲鬼は外福は内

屈足わかふじ園



▲豆まき開始! 「鬼は〜そと〜!」

ひまわり荘



▲はいどうぞ! 今年も元気に過ごしてください

新得やすらぎ荘



▲鬼、襲来!



▲部屋に鬼がやってきました。

バレンタインデー ～撮影会とおやつ提供～

2月14日、屈足わかふじ園とひまわり荘でバレンタインデーのイベントを実施しました。

屈足わかふじ園では撮影会を行い、飾りつけされたパネルの前で男女ペアとなり写真を撮ると、照れ笑いされる方や見つめ合ってカメラをなかなか見てくれない方等、思い思いに撮影が進んでいきました。

ひまわり荘では出来立てのポップコーンにチョコシロップをかけて提供し、ポップコーンが弾けて膨らむ様子を見て、利用者さんから「懐かしいね」との声も聞かれていました。またおやつを食べた利用者さんからは「チョコレートかけると美味しいね」と大好評でした。

屈足わかふじ園、ひまわり荘共に笑いの絶えないイベントとなりました。



▲ちょっと照れ笑い？



▲笑顔が絶えない
楽しいイベントでした！



▲ポップコーンチョコ
ソースがけ



▲おやつに夢中

そばの提供をして頂きました。

12月に屈足手打ちそばの会の方々からそばの提供を受け各施設に配られました。各施設でかき揚げやえび天を乗せ豪華なそばがお昼ご飯として振舞われ皆さんおいしそうに食べていました。ひまわり荘では、新得蕎麦倶楽部様からもそばの提供を受けました。誠にありがとうございました。



▲美味しくて思わず笑顔



▲頂きまーす！



▲側（蕎麦）で撮影

衣類販売 MKマルコシ来荘

11月にやすらぎ荘、ひまわり荘、わかふじ寮で衣類等の販売が行われた。

多くの衣類の中から自分に合ったサイズや好きな服を利用者同士や職員と相談して決めていました。コロナ禍で外出を控えていたので、久しぶりのショッピングを楽しんでいました。



やすらぎ荘

▲どれにするかな～



ひまわり荘

▲充実の品揃え！



わかふじ寮

▲どれにしようかな？
これもいいなあ～

法人職員研修

令和4年11月から令和5年3月にかけて、各種研修会を行いました。

◆中堅職員研修(入職3年以上対象)

11月30日、メンタルヘルスについての外部研修を行いました。石田コンサルティングオフィス代表取締役の石田邦雄様より、「ストレスと上手に付き合う人でありたい」というテーマで講話をしていただき、リスク管理の一環としてのメンタルヘルスの重要性を学びました。

◆管理職研修(副主任以上対象)

2月22日、「意思決定支援を支える職員に求められる視点」というテーマで外部研修を行いました。特定非営利法人地域福祉支援センター「ちいさな手」理事の清野光彦様より、利用者様に対する合理的配慮やベスト・インタレスト(最善の利益)などについて学びました。

◆全体研修(全職員対象)

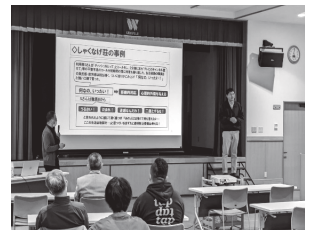
3月7日、「虐待防止と権利擁護」についての外部研修を行いました。社会福祉法人鹿追恵愛会常務理事の山本進様より、人権や尊厳、利用者様の意思を尊重する言葉遣いの大切さなどについて学びました。

◆新任職員研修

令和4年度中途採用職員と、令和5年度新規採用職員を対象として、新任職員研修を3月28～30日の期間で開催しました。この研修の他に、4月5～7日の3日間、実技を学んでもらう機会として実技研修も実施しています。



▲虐待防止と権利擁護の勉強会です。
(令和5年3月7日 法人全体研修)



▲真剣に講義を受けています。
(令和5年3月28日 新任職員研修)

わかふじ寮 東根市のこども園との交流
～共生社会への取り組み～

昨年12月1日、新得町の友好都市である東根市のひがしねこども園（結城美紀園長、園児120名）の年長組園児と、わかふじ寮の利用者がオンラインで交流を行いました。

交流に至った経緯としてわかふじ寮が実施している事業がひがしねこども園をはじめとする公共施設が目指す共生社会の実現に通じるとの考えから、子どもたちに暖か味のある「木のおもちゃ」に親しんで頂く事で共生社会の理念を伝えたいとの意向があり、新得町を通じて、わかふじ寮で製作した「木のおもちゃ」を購入して頂いたことが交流のきっかけとなりました。

交流の中では子供たちが実際に木のおもちゃで遊んでいる様子や、手話での歌や遊戯を披露して頂きました。会の終わりには子供たちから、わかふじ寮の皆さんに手話で「寒くなるのでお体を大切に過ごして」との声掛けも頂きました。

自治会長の高木延さんは手話通訳を通して、「皆さんの手話は素晴らしく、おもちゃで遊んでいる姿が見られてうれしい」とお礼を述べられました。



▲子供達がおもちゃで遊んでいる様子



▲たくさん遊んでくれてありがとうございます

ひまわり荘 ハロウィンパーティ
～仮装して大盛り上がり～

10月31日、ハロウィンパーティを行い、雰囲気作りで職員が魔女、ミイラ男、海賊、おばけに仮装して、利用者さんを驚かせても「あんた誰だい」と笑われ、なかなか雰囲気でした。

お菓子はヨーグルトにわたぱち（わたあめ）を混ぜて、その上にブルーベリーソースをかけて食べてもらい、利用者さんからは「なんかパチパチして不思議だね、でも美味しいよ」と大変好評でした。



▲魔女とミイラ男がお菓子を準備!!



▲「おばけぞ〜〜!!」



▲ミイラ男に大爆笑!

屈足わかふじ園

世界の料理
～おいしく食べて世界を旅しよう～

屈足わかふじ園では今年度の給食メニューの取り組みとして、月に一度「世界の料理」を提供しています。1月はギリシャ料理として「ムサカ(茄子のミートグラタン)」と「イカのフリット」を召し上がっていただきました。

普段はなかなか食べることができないメニューでしたが、利用者の皆様からは「美味しい!」と大変好評で、ギリシャの雰囲気存分に味わった昼食となりました。



▲あまりの美味しさに満面の笑みです



▲パンによく合う料理でした

やすらぎ荘

出前の日
～お店の味を楽しみました～

やすらぎ荘では数日に分けて出前の日を行いました。例年であれば利用者の方が町内の飲食店に行き食事をしますが、新型コロナウイルス蔓延防止のため行く事が難しい状況です。いつも利用していた飲食店の方々の協力で施設に食事を届けて頂いて、お店の味を楽しむことができ、皆さんとても喜んでいました。早くお店で食事ができる日が来てほしいですね。



▲お寿司が1番人気でした。



▲お店のラーメン美味しい!

わかふじ寮

耳の日ゲーム大会
～みんな笑って大賑わい～

耳の日(3月3日)に因んで2月25日にゲーム大会を行いました。トランプ(パパ抜きと神経衰弱)や、五目並べ、花札、麻雀など自信のあるゲームに参加して頂き、腕を競い合いました。

昨年の雪辱に燃える方や連覇を目指す方などそれぞれのゲームが大いに盛り上がりました。最後に成績に応じた景品を贈呈され、会場にはたくさんの笑顔が見られました。



▲さあ、来い!!



▲パパはひかないように・・・

ご寄付・ご寄贈ありがとうございました

令和4年11月から
令和5年2月まで(敬称略)

【本部】
新得町 川崎 勉
水本 泰弘
横倉 良夫
(有)ばば天光堂薬局
平 秀子
山本 儀信
伊藤 政光

【わかふじ寮】
新得町 太田 喜代一
(有)小田天光堂
榎田村工業
新得町農業協同組合
マキ鉄工製作所
おしゃれの店ひろせ
高橋興業
道東エア・ウォーター機修サービスセンター
(有)ばば天光堂薬局
とびなが薬局新得調剤センター
ちいさな手
道東電機株
医療法人社団刀圭会 協立病院
株反町

帯広市 道東電機株
医療法人社団刀圭会 協立病院
株反町
北海道葉木材
標茶町 大山 敏宏
新冠町 新冠ほくと園
陸別町 (有)北勝光生舎
別海町 水沼 和子
登別市 越後 節子
藤沢 英明
泊村 田中 清治
札幌市 水野 和美
北海道コカ・コーラボトリング
本間 満
リースキン光生舎
おもちゃの森sapporo
小樽市 金子 和令

青森市 鈴木 糸つ子

【屈足わかふじ園】

新得町 野々村 勇夫
玉川 悦子
(有)小田天光堂
榎ムラカミ石油
わたなべ歯科
屈足平和園
(有)沢井商店
榎田村工業
とびなが薬局新得調剤センター

清水町 中島 弘志
しみず中央薬局

芽室町 松浦 尚子
音更町 上林 孟
野々村 弘子

幕別町 梅田 明吉
浦幌町 鈴木 敏勝
帯広市 林 幸子
福田 實
本田 公一
保苅 敬一
上野 雅功

【ひまわり荘】

新得町 おしゃれの店ひろせ
(有)ばば天光堂薬局
とびなが薬局新得調剤センター
佐藤 澄子
小笹 さち子
坂東 健二
田中 和子
丹羽 愛子
春木 俊雄
清水町 しみず中央薬局
渡辺 美加子
井上 幸夫

芽室町 甲山 ちえみ
帯広市 太田 玲子
藤井 由美子
若原 公廣
長谷川 成美
札幌市 丹羽 静子
釧路市 清水 京子
千歳市 梶谷 春真
恵庭市 木村 富雄
北見市 伊深 三千代
埼玉県 土屋 清孝

【やすらぎ荘】

新得町 高杉 政子
筒井 輝行
おしゃれの店ひろせ
(有)ばば天光堂薬局
道東エア・ウォーター機修サービスセンター
暖笑

清水町 佐藤 和也
帯広市 熊谷 カヨ
札幌市 和美
大西 祐子
大江 啓二
苫小牧市 佐藤 しげ子
横浜市 五月 女要
静岡県 前嶋 なみ子

【新得やすらぎ荘】

神奈川県横浜市 笠間 功
神奈川県横浜市 沖 尚美
松前町 吉田 寿
石狩市 近江 豊江
釧路市 秋元 節子
帯広市 南 尚登
芽室町 後藤 幸雄
鹿追町 鈴木 富美子

清水町 後藤 道子
新國 昭男
篠永 フミエ
諫山 隆史
角田 稔
新得町 石山 義弘
小関 アツ子
高橋 榮幸
戸塚 信
埴 邦子
永野 かず
水本 敏政
猪早 利彦
千葉 照映
湯浅 百合子
上原 常司
横倉 良夫
とびなが薬局新得調剤センター
狩勝振興
わたなべ歯科

【地域密着型特養新得やすらぎ荘】

札幌市 堀 元映
鈴木 達巳
竹澤 孝一
石狩市 角島 エミ子
江別市 三好 茂
帯広市 滝口 文子
新得町 児玉 武
藤屋 ひさ子
佐藤 三雄
若原 恵子
藤屋 福三郎
岩倉 弘行
若原 恵子
上杉 勇雄

社会福祉法人厚生協会では、法人の情報をホームページで公開しています。ご意見やご希望についても電話・Eメールで受け付けていますのでご利用ください。

厚生協会ホームページ

<http://www.wakafuji.or.jp>

厚生協会E-mailアドレス

wakafuji@netbeet.ne.jp (わかふじ寮)
yasuragi@rainbow.ne.jp (やすらぎ荘)
wakafuji@rose.ocn.ne.jp (屈足わかふじ園)
himawari@bb.rainbow.ne.jp (ひまわり荘)
ssh5209@khaki.plala.or.jp (新得白生舎)

この広報誌の中で使用させていただいている利用者の顔写真等は、すべてご本人の了承をいただき、掲載しています。

編集後記

インフルエンザが流行している中で新型コロナウイルス流行が収まりつつありますが、当法人としては継続して感染予防に取り組んでいます。

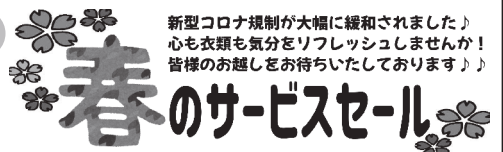
各種行事やイベントについては感染対策をした上で、今後もできる限り行っていききたいと思います。

引き続き利用者様のご家族や地域の皆様にはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力の程、よろしくお願いたします。

価格改定とセールのお知らせ

日頃より新得白生舎をご愛顧いただきまして誠にありがとうございます。いよいよ当施設においても原油価格や資材価格高騰の波が押し寄せ、自助努力だけではクリーニング料金の値上げが避けられない状態です。つきましては不本意ながら4月1日よりクリーニング料金の改正をさせていただきます。

しかし、例年実施しております「春のクリーニングセール」は今年も継続いたします。日頃より皆様への感謝の意を込めて今年も従来通り30%引きの特別価格で実施させていただきます。期間が掲載のとおりです。混雑が予想されるため多少お時間をいただくこととなりますが、皆様のご来店を心よりお待ちしております。



4月17日(月) ~ 5月31日(水)まで

クリーニング

スーツ上下 が 1,240円 → 870円
Yシャツ が 210円 → 150円
羽毛布団(S) が 5,610円 → 3,930円

通常価格より
30% OFF

※表示価格はすべて税別です。別途消費税(10%)がかかります。他の商品もセール対象ですが、しゅつたん・羊毛布団等の一部は除外させていただきます。詳しくはお問い合わせください。

サービスセール中は混み合うため、2週間程度お時間をいただきます。何卒ご容赦ください。お急ぎの場合は、対応いたしますので、お気軽にお申し付けください。

クリーニングのことなら
新得白生舎
新得町西1条北1丁目54-3
TEL: 64-5209
営業時間: 8:30~17:00
定休日: 日曜日・祝日
(5月3日・5日は営業します。)

集配も行います。お気軽にお申し付けください。